

「奥会津広域デジタルスタンプラリー実施業務委託」

公募型プロポーザル質問書による回答

記載箇所	質問内容
質問内容① 実施要領 4 (5) オンライン審査会	オンライン審査会の参加人数の制限はあるか？
回答①	人数の制限はなく、企画説明に必要な人員の参加を認めるが、明瞭な説明に努めること。
質問内容② 実施要領 6 (1) ① 参加申込書類の提出方法	参加申込書類のデータ提出は媒体（メール、CD-R など）の指定はあるか？
回答②	媒体の指定はない。
質問内容③ 実施要領 9 (2) 契約の締結	契約締結後の委託者との各協議について ア 現地での参加を必須とする打合せはあるか？ イ 現地打合せが必須の場合、どの程度の頻度を想定しているか？
回答③	打合せは、委託者および受託者との協議により最も効率的で効果的な方法による実施を想定しており場所の指定はない。打合せの頻度は事業の進捗に合わせて適宜実施することとする。
質問内容④ 仕様書 2 目的	集客、誘客したいターゲット層はあるか？
回答④	誘客ターゲットは、奥会津地域への日帰り客の多い県内及び近隣都市部をメインターゲットとし、滞在期間及び訪問回数の向上を目指すものとする。
質問内容⑤ 仕様書 2 目的	スタンプラリーに参加する目標人数は設定されているか？
回答⑤	スタンプラリーへの参加者数 3,000 名、回遊率 50%を目標としている。
質問内容⑥ 仕様書 4 (1) ア (オ) スタンプスポット	各スポットの素材（写真、テキストデータなど）は委託者から提供可能か？
回答⑥	仕様書の別紙1で掲げる60箇所については、委託者から提供可能。その他のスポットを提案する場合は、協議により提供の可否を判断する。

記載箇所	質問内容
質問内容⑦ 仕様書 4 (1) ア (オ) スタンプスポット	目的に沿うスポットとして、飲食店・宿泊施設を追加提案する場合、掲載可能な飲食店・宿泊施設の情報委託者から提供可能か？
回答⑦	回答⑥に記載のとおり、追加提案する場合は、別途協議により提供の可否を判断する。
質問内容⑧ 仕様書 4 (1) ア (オ) スタンプスポット	委託者が別途開催する「奥会津7町村文化施設間連携事業企画展」とはどのような企画展か？
回答⑧	別紙「令和7年度奥会津7町村文化施設間連携事業 事業概要」のとおり
質問内容⑨ 仕様書 4 (1) ア (オ) スタンプスポット	スタンプスポットは携帯の電波が入る認識で合っているか？
回答⑨	基本的に電波が入ることを前提としているが、モバイル端末の機種等によりシステム上問題がある場合は変更することも考えられる。
質問内容⑩ 仕様書 4 (1) ア (オ) 企画展について	令和6年度の奥会津7町村文化施設間連携企画展において実施されたスタンプラリーの参加者数を提示されたい。 また、企画展全体の来場者数及び来場者の居住エリア等の情報の開示が可能か？
回答⑩	令和6年度奥会津7町村文化施設間連携企画展「奥会津の冬」におけるスタンプラリー参加者数及び来場者数は下記のとおり。 ・スタンプラリー参加者数（全7会場コンプリート達成者）89名 ・来場者数（延べ）23,674名 ・居住エリア率 ※対象：スタンプラリー参加者のみ 県内 70%（会津 27%、中通り 33%、浜通り 10%） 東京都 9% 茨城県 7% 山形県 5% その他 9%
質問内容⑪ 仕様書 4 (1) ウ (オ) 参加者アンケート	アンケートの対象者を「参加者全員」や「景品応募者のみ」などに変更することは可能か？
回答⑪	アンケートの対象者と取得のタイミングは、受託者の提案をもとに委託者との協議により決定するため、自由な提案が可能。

記載箇所	質問内容
質問内容⑫ 仕様書 4 (1) エ 備品の準備・設置	スタンプラリーで使用する備品等は委託者に納品し、委託者から各施設へ配布や掲出するということが良いか？ スポットへの説明はオンラインシステム等を活用して説明会を設けても良いか？
回答⑫	スタンプラリーで使用する備品等の納品は、委託者に一括納品とし各所への配布や説明は委託者が行うことを想定しているが、受託者により説明会の開催を行っても良い。その場合の方法は、委託者と受託者で協議し効率と効果を考慮し決定することとする。
質問内容⑬ 仕様書 4 (1) エ 備品の準備・設置	二次元コード等、物理的な取得方法を選択した場合、スタンプラリー開催期間中の備品の維持・管理は委託者側で行うという認識で良いか？
回答⑬	備品の管理は委託者及び施設管理者や配置先の町村担当者において管理することを想定している。
質問内容⑭ 仕様書 4 (1) オ マニュアルの作成	スタンプスポット候補では有人施設、無人施設、企画展会場の3種あるが、運営方法が異なる場合はそれぞれに対応する運営マニュアルを作成するということが良いか？
回答⑭	運営マニュアルは各配置先における運営補助を目的としたツールとして想定している。運営方法がスポットごとに異なる場合は、システム全般に係る基本的な内容と個別スポットの運営方法が分かる内容の両方が記載されていることが望ましい。
質問内容⑮ 仕様書 4 (2) ウ その他広報	特設サイトを開設する場合、ページの配置は協議会が運営する「 https://okuaizu.net/ 」を利用できるか？
回答⑮	特設サイトを開設する場合は、別途サーバー・ドメインを取得することとする。なお、協議会が運営するページにおいてはリンク等で特設サイトへ誘導を行う。
質問内容⑯ 仕様書 4 (2) ウ その他広報	効果的に広報できる手段とは、有償広告（Web 広告等）も含まれるか？
回答⑯	効果的に広報できる手段には、有償広告も含む。

記載箇所	質問内容
質問内容⑰ 仕様書 4 (3) ア 応募・抽選・賞品発送	商品の応募・抽選・発送業務において、国外からの参加・応募者への発送も想定しているか？また、その場合、海外への発送業務も委託業務に含まれるという認識で良いか？
回答⑰	スタンプラリーに使用するシステムにより国外からの参加も可能な設定とする場合、国外の参加・応募者への発送も行うこととする。
質問内容⑱ 仕様書 4 (3) イ	応募区分は（ア）～（エ）を参考に提案することとあるが、記載の4種類以外のものを提案するのか、それともこの4種類を参考に別のものを提案するのか示されたい。 また、内容及び数量は委託者と協議の上決定するとあるが、当選の数量は提案時には考えなくて良いということによいか？
回答⑱	仕様書の応募区分は、委託者の案として提示している。目的達成に向け、より効果的な提案がある場合は、応募区分の追加や変更を提案できることとしている。 当選の数量については、最終的には委託者との協議により決定するが、企画提案時の提案を妨げない。
質問内容⑲ 仕様書 4 (3) オ 賞品の調達	賞品は全て本地域内で購入または調達できるもので委託者と協議の上決定とあるが、賞品内容は提案時に提示しない認識で良いか？
回答⑲	賞品の内容については、最終的には委託者との協議により決定するが、企画提案時の提案を妨げない。
質問内容⑳ 仕様書 4 (4) ア データ集計	スタンプラリー参加者の属性の集計項目（性別、年齢、居住地等）は必須か？
回答⑳	参加者属性の集計項目（性別、年齢、居住地等）は必須ではないが、今後の観光施策立案の基礎データとして用いることから、可能な限り有効なデータが集計できることが望ましい。
質問内容㉑ 仕様書 4 (5) その他の業務	期間中のスタンプラリー協力施設、参加者それぞれの問合せ窓口は受託者が行う想定か？
回答㉑	スタンプラリー開催に係る問合せ窓口は受託者を想定しているが、受託者で回答できない事項については、受託者を通じて委託者に確認することとなる。

記載箇所	質問内容
質問内容② 仕様書 7 (4) 個人情報の取扱い	個人情報の取扱いについて、委託者側で取り決めがあるか？
回答②	別記「個人情報取扱特記事項」で定めるとおり
質問内容③ その他	スタンプラリー開催期間中、スタンプラリーシステムへの誘導等の開催概要を協議会が運営するホームページに掲載することは可能か？その他、協議会が所有する各種媒体において広報として活用することは可能か？
回答③	事業の PR のため、協議会が運営するホームページ他、各種 SNS 等、事業と連携して広報を行う予定。